

環オホーツク海国際シンポジウム

# ～氷海域を囲む周辺地域の 持続可能な開発に向けて～



**日時**：平成19年1月23日(火) 13:30～18:00

**場所**：北海道大学 学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目）

**入場料**：無料（交流会は参加費 3000円）

**申込み**：e-mail (sympo2006@hit-north.or.jp) 又はFAX (011-222-4105) で、必要事項（氏名、会社名、所属部署／役職、連絡先、交流会への出欠）を記載してお申し込みください。

## プログラム

### 13:30～開会挨拶

- 北海道総合開発計画と「持続可能な開発」  
国土交通省北海道開発局開発監理部次長 森田 康志
- 「北海道大学の取り組み」  
北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部グローバルマネージャー  
本堂 武夫
- 「ロシア極東国立大学の組織と科学的研究について」  
ロシア極東国立大学教授 ウラジミール・プロトニコフ

### 14:00～シンポジウム

- 「バルト海地域におけるロシアとの持続可能な開発への取り組み」  
バルト海洋環境保護委員会（ヘルシンキ委員会）  
地上起源汚濁対策グループ事務局長 カイ・フォルシウス
- 「ロシア極東地域の持続可能な開発に関する取り組み」  
ロシア極東ザバイカル委員会事務局長 アナトリー・ブリー
- 「日露共生の新たなあり方」  
法政大学教授（日露賢人会議メンバー） 下斗米伸夫
- 「経済空間の数理的モデリングと極東ロシアにおける戦略的な地域開発計画」  
ロシア極東国立大学教授 アレクサンドル・アブラモフ

（コーディネーター）欧亜総合研究所代表 杉本 侃

\*使用言語：英語、ロシア語、日本語（日本語逐次通訳有り）

**18:30～20:30 交流会**：ホテル ポールスター札幌（札幌市中央区北4条西6丁目）

主催 北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部・国土交通省北海道開発局・シンポジウム実行委員会  
（北海道大学低温科学研究所、北海道大学スラブ研究センター、(社)北海道総合研究調査会、(財)北海道開発協会、(財)北海道地域総合振興機構、(社)寒地港湾技術研究センター、(社)北方圏センター）

後援 北海道

### 【問い合わせ先】

北海道開発局開発調査課 染井・小関  
電話 011-709-2311（内線：5452, 5453）

社団法人北海道総合研究調査会 中澤・斉藤  
電話 011-222-3669